

モデルカリキュラム(国語) 2年

指導時期		国語		情報活用(○)・学校図書館活用(◎)			
学期	月	単元	めあて・単元目標	学習活動の概要	ねらい	活用場面・方法	学校図書館資料
2	10 ～ 11	どうぶつのひみつをしらべよう  教材文「ビーバーの大工事」 東京書籍2年下	【国語への関心・意欲・態度】 動物について書かれた本を進んで読み、調べようとする。  【読むこと】 書かれている順序に気をつけて、大事な言葉や文を見つけながら、内容を読み取る。  【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 「は」「へ」「を」の助詞を正しく使ってクイズを書く。	第一次 学習の見直しをもつ。 2時間	【探究モデルを見て、見直しを持つことができる。】  【いろいろな動物の本のブックトークを聞いて、興味関心をもつ。】	<一斉学習> ◎クイズの見本を見て、これからの学習の見直しを持つ。 <一斉学習> ◎学校司書による動物の本のブックトークを聞き、並行読書への意欲をもつ。	・いろいろな動物の図書資料
				第二次 教材文を読み取る。 7時間	【並行読書をし、興味や知識を広げることができる。】  【教材文から、ビーバーのひみつを見つけ、大事な言葉を抜き書きすることができる。】	<個別学習> ◎ブックトークで紹介された本など、興味をもった動物についての本を読む。 <個別学習> ◎教材文から、ビーバーのひみつを見つけ、1文で書きぬいたり、大事な言葉に線を引いたり、その言葉が答えになるようなクイズを作ったりする。	・いろいろな動物の図書資料
				第三次 動物について書かれた図書を調べ、どうぶつのひみつクイズを作る。 9時間	【自分が選んだ動物の本から、動物のひみつを見つけ、大事な言葉を抜き書きすることができる。】  【クイズ大会をして、友だちが作ったクイズに答えることができる。】	<個別学習> ◎自分が選んだ動物の本から、動物のひみつを見つけ、一文書きぬいたり大事な言葉に線を引いたり、その言葉が答えになるようなクイズを作ったりする。 <個別学習> ◎友だちが作ったクイズに答えるため、動物の本から大事な言葉を探す。 <一斉指導> ◎みんなでクイズ大会を楽しむ。	・自分が選んだ動物の図書資料